

自然と人が共生するまち

The city where nature and human coexist

広
報

あくね

2004年

4 月号

No.687



■ 今月号の主な内容 ■

- 肥薩おれんじ鉄道発進！ …………… 2
- 平成 16 年度施政方針 …………… 4
- 平成 16 年度当初予算 …………… 10
- みんなのアルバム …………… 14
- 期日前投票制度について …………… 18



地域の期待乗せて発進!! (肥薩おれんじ鉄道)

肥薩おれんじ鉄道発進!!

地域の期待を乗せていよいよ走り出す



肥薩おれんじ鉄道の開業当日、阿久根駅のホームでは多くの人々が川内駅から到着したイベント列車を出迎え、シークイーンあくねの皆さんから乗務員へ花束が贈られました。

川内―八代間、116.9^キを結ぶ肥薩おれんじ鉄道が九州新幹線とともに3月13日、地域の足としていよいよ走り出しました。JR九州から運営を引き継ぎ、鹿児島・熊本両県や沿線自治体などが出資する第3セクター鉄道が、沿線地域の期待を乗せて新たな歴史を刻み始めました。



阿久根駅前広場でも賑やかに特産品フェアや各種イベントが開催され開業を祝いました。

この日は、開業を記念してイベント列車「さつびいふるさとくん」も運行され、始発の川内駅で出発式があった他、沿線市町の各駅でも通過式が行われました。

阿久根駅では、斉藤市長をはじめ、「祝肥薩おれんじ鉄道開業」の横断幕や小旗を手にした多くの市民が列車を出迎えました。黄色の車体に沿線の観光シンボルなどが描かれた色鮮やかな列車がホームに到着すると、待ち受けた人々から大きな歓声があがる中、シークイーンあくねの皆さんから運転士に花束が贈られたほか、乗客全員に本市の特産品が配られました。

またこの日、阿久根駅前広場では開業記念の特産品フェアなども開催されました。フェアでは、斉藤市長が「肥薩おれんじ鉄道の開業にあたり、特産品協会の皆さんのご協力でのフェアが開催されることになりました。これからも、多くの方々にこの駅や鉄道に親しんでいただけるよう、皆さんの手で肥薩おれんじ鉄道を盛り上げていただきますようよろしくお願いいたします」とあいさつ。続いて販売が始まると、会場を訪れた大勢の人々が次々と特産品を買い求めていました。

この他、会場では市内の保育園児や小学生、一般の市民らが出演し、楽器演奏や郷土芸能などを披露するイベントも開催され、多くの見物客で賑わっていました。

おれんじ鉄道でふるさとへ

「ふるさと帰省列車」で61人が帰省

開業翌週の3月20日には、本市出身者らに「肥薩おれんじ鉄道」を利用してもらおうと市が企画した「ふるさと帰省列車」が運行され、福岡県や熊本県在住の出身者など61人が参加しました。

「さつぱいふるさとくん」と「おれんじちゃん」の2両で編成された帰省列車は、参加者の他、斉藤市長ら本市関係者や肥薩おれんじ鉄道の島津社長



らを受けて午前10時、新八代駅を出発。車中では、参加者を前に斉藤市長、京田市会議長、島津社長らがあいさつ。このうち島津社長は「本日はご利用ありがとうございます。どうぞございます。肥薩おれんじ鉄道は、地域の皆さまとともにいつまでも走り続ける鉄道として頑張ってお参りますので、これからもよろしくお願います」と歓迎の言葉を述べました。

その後、一行は約1時間半の車窓のシークインあくねの出迎える中、帰省列車に乗り込む肥薩おれんじ鉄道の島津社長（上）と新鮮朝市のイベント会場で「わっぜえか丼」を試食する参加者たち（左）。



旅をのんびりと楽しみながら阿久根駅に到着。その後、さつそく新港の歓迎イベント会場へ移動すると、多くの市民らが集まり賑わう会場を散策しながら、新鮮な水産物や加工品などがずらりと並んだ新鮮朝市での買い物、「クジラ鍋」や「黒豚わっぜえか丼」の試食、本市出身の童謡歌手、沖吉けい子さんのコンサートなど、盛りだくさんのイベントで、ふるさとでのひとときを楽しんでいました。

JRから 肥薩おれんじ鉄道へ パトンタッチ!!

JR阿久根駅で謝恩イベント

肥薩おれんじ鉄道の開業を翌日に控えた3月12日、JRとしては最後の営業となる阿久根駅で謝恩イベントがありました。

イベントでは、JRの職員やOB、駅前通り会の皆さんが駅舎内で餅つきを行い、利用客らに紅白餅やぜんざい

JR阿久根駅のホームから、特急「つばめ」を見送る園児たち。



を振舞ったほか、めぐみ幼稚園の園児約80人らが特急「つばめ」の乗務員に花束を贈り、列車を見送りました。

大正11年の国鉄開業以来、陸の玄関口として人々に親しまれてきている阿久根駅。翌13日から肥薩おれんじ鉄道へとパトンタッチされ、JR最後の駅長となった松鶴利秋さん（54）は、「開業以来永年お世話になってきた地域の方々への感謝の気持ちを込めてこのイベントを実施した。これからは、新幹線と肥薩おれんじ鉄道がそれぞれのよさを出しながら多くの方々にご利用され、この阿久根駅が地域でいつまでも愛される駅であって欲しい」と感慨深く話していました。

平成16年度
施政方針

地方自治の原点に立ち返り 将来見すえたまちづくり

2月25日に開会した平成16年第1回市議会定例会において、斉藤市長は平成16年度の施政方針を表明しました。

方針では、国の「三位一体改革」や県の財政改革プログラムなどが実施され、市町村においてもなお一層厳しい行財政運営を求められる中、今年を地方自治の原点に立ち返り、本市の進むべき道を考える重要な年と位置付け、堅実で効率的な行政システムを確立しながら、市民が希望を持って働き、安全で安心して暮らせるまちづくりに向けて取り組んでいく力強い決意が示されました。その要旨をご紹介します。

平成16年第1回定例市議会の開会に当たり、議会並びに市民の皆さまに市政に対する所信を申し述べ、市政の推進に一層のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

初めに、昨年は市町村合併の問題について、議会の皆さまと一緒に市民説明会を開催するなど積極的に取り組み論議を深めました。結果といたしましては、今日結論を出すに至っておりません。しかしながら、国・地方を問わず厳しい財政状況の中で、国が推進する合併問題を通じて、本市の現状と将来を市民と一体となって考え議論しましたことは、今後の市政運営の大きな力になるものと確信いたしましたところであります。

私は、市長として7年半、市民が希

望を持って働き安全で安心して暮らせるまちづくりに向け、市民対話を大事にし議会のご理解と市民のご協力を得ながら市政推進に努力して参りました。

特に、硬直化した財政運営については就任以来、健全財政を確保するために取り組んできました。しかし、バブル崩壊後、国民生活に明るい兆しが見えるには、まだまだ時間がかかるものと考えられます。特に今年、国の三位一体改革が実施される初年度であり、県・市町村においては、財源の確保がより厳しく、財源次第では自治体の存立さえ危ぶまれるおそれもあります。

しかし、市民福祉の向上と産業の振興、発展の基となる必要不可欠な事務事業については、その目的達成のため積極的に実施しなければならぬ、正に行政運営の正念場を迎えております。

私は、行政推進の基本方針として、これまで一貫して「迅速・厳正・公平」を申し上げて参りました。今後も厳しい社会情勢の中で、市民とともに痛みを分かち合いながら、阿久根市政発展のため努力して参りたいと考えておりますので、議会の皆さまをはじめ市民各位の温かいご指導とご協力をお願い

申し上げます。

さて、国が経済再生とデフレ克服を目標にした平成16年度の一般会計の予算規模は82兆1109億円、対前年度比321.8億円の増、0.4%の伸び率であります。このうち政策的経費である一般歳出は47兆6320億円、対前年度比39.8億円の増となっておりますが、社会保障関係費の自然増などを除くと実質的に平成15年度以下の水準になるとともに、地方への補助金削減や地方交付税の大幅減額を考慮しますと、地方自治体の財政運営はますます厳しいものとなります。

また、鹿児島県においても財政改革プログラムの基に集中的かつ重点的な改革が実施されておりますが、財源確保が厳しく計画を再修正しての予算編成が行われる等厳しい状況であります。以上のことから、市町村においては地方交付税の大幅な減額や地方税の減収に加え、県の財政支援制度の見直し等により一層厳しい財政運営を余儀なくされることとなります。しかし、少子高齢化が一層進む中、行政の果たす役割はますます大きく、行政水準の現状を維持し向上させるための施策を展開していかなければなりません。

そのためには、第4次阿久根市総合開発計画を基本に、長期財政計画の見直しや第3次行政改革大綱を策定し、堅実で効率的な行政システムを確立する必要があります。とと考えております。

市町村の重要課題について

○肥薩おれんじ鉄道

開業当日は、阿久根駅において記念事業を実施しますとともに、今後はマイルールの利用促進策や健全な会社運営について、議会及び市民の皆さまの意見を伺いながら、関係者へ提言して参りたいと考えております。

○市町村合併

合併特例法の期限が平成16年度末に迫りました。国においては合併特例法の延長に関する法案を検討されておりますが、私どもはこれまでの経験を踏まえながら、国の方針、行政の効率化等を考慮し、今後も議会と一体となり慎重に検討を重ねるとともに、市民の皆さまにも情報の提供を行いながら取り組んで参ります。



現在の阿久根農高（写真）に、平成17年4月開校予定の新高校については、地元の意見が反映されるよう要望していきます。

○鹿児島県高校再編整備計画

阿久根高校、阿久根農業高校及び長島高校の3校を再編整備し、農業科と総合学科を併設した高校を平成17年4月に現在の阿久根農業高校に開校しようとするものであります。計画の大綱については概ね理解はいたしますが、実施に当たっては地元関係者の意見が反映されるよう要望いたして参ります。

○行財政改革

これまで、第2次行政改革大綱に沿ってその実現に努力して参りました。

しかし、今後も一層厳しい財政状況が予想される中、多様化する住民ニーズにこたえていくため、2月6日に第3次行政改革大綱を策定しました。今後は大綱に基づき一層の行財政改革を推進して参りたいと考えております。

また、2月4日に開催いたしました特別職報酬等審議会では、報酬等の改定については据置きとの答申をいただきましたが、私をはじめ助役、収入役、教育長の給料については、昨年に引き続き5%カットを実施して参りたいと考えております。

さらに、時代に即応した組織・機構の見直しとして、「市民スポーツ課」と「生涯学習課」を統合することいたしました。そして、総合運動公園の施設は阿久根市体育協会に管理を委託し、ボンタンロードレース大会等のイベントについても同協会で実施することとします。

農政課については、「管理係」と「農政係」を統合し「農政管理係」とします。また、「中山間地域総合整備事業」に着手するために、「耕地係」を「農村振興係」に改め充実します。

事務事業の見直しとして、三笠支所

で地籍図の写し、大川出張所で市税等の証明書及び地籍図の写しの交付事務を追加し市民の利便性向上を図ります。

主要なプロジェクト

○南九州西回り自動車道

引き続き関係団体等と連携を図り、出水阿久根道路の整備計画区間への格上げに努めるとともに、基本計画区間となっている阿久根・川内間については整備計画区間に向けて環境影響調査、都市計画決定に向けた運動を展開し、早期の事業化に努力して参ります。

○三県架橋構想

関係団体と交流を深めながら一体となつて早期着工に向けた要望活動を推進し、構想実現に向けて引き続き努力して参ります。

○主要地方道阿久根東郷線

現在、波留工区の用地交渉に入っており、平成16年度までに残された460区間の工事を実施し、全線が完了の予定であります。街路事業上野大曲線につきましては、バイパス区間のうち国道3号側からの未測量区間について近く測量調査に入り、用地交渉に着

手する計画であります。本市においては、県道は国道と並ぶ幹線道路であり、引き続き早期整備を要望して参ります。

予算編成大綱について

平成16年度の地方財政は大幅な財源不足が見込まれており、一層厳しい財政運営を強いられるものと認識しております。歳入の基本となる市税の減収や地方交付税等の削減が予想され、財源対策が大きな課題となっております。当初予算編成に当たりましては、厳しい現状を踏まえ、一層の行財政改革を推進し、財政の健全性確保を基本に編成いたしております。

歳出面におきましては、真に必要な事業のみを厳選するとともに、市民生活に直結した道路整備や環境衛生に係る事業、あるいは少子化対策や高齢化社会による福祉サービスを積極的に推進するための事業費の確保に努めるところであります。

歳入面におきましては、年々削減されていく国や県の補助金等の動向に細心の注意を払うとともに、地方債の発行も将来の財政運営の負担にならないような予算編成を行ったところであります。しかしながら、前年度に比べ、地方交付税と臨時財政対策債が6億1000万円も大幅に減額されております。この一般財源の不足分を補うため、財政調整基金、減債基金、退職手当準

備基金、市有施設整備基金をそれぞれ取り崩すことにいたしました。

この結果、一般会計当初予算は、対前年度比マイナス6・5%、7億2900万円の減で、104億8600万円となり、特別会計を合わせますと、198億8078万6千円、対前年度比マイナス3・1%となりました。

産業振興について

農政問題につきましては、BSEの発生や食品の不正表示問題等により食品の安全や品質に対する信頼が根底から揺らいでおります。それに追い討ちをかけるように国内で79年ぶりとなる鳥インフルエンザが発生し、食品に対する不安はますます拡大しております。そのような中で、農山漁村を新たな

ライフスタイル実現の場としてとらえようとする動きも見られます。

担い手対策につきましては、関係機関と連携して就農環境の整備に努め、農産物生産体制を支援して参ります。

農業・農村整備事業につきましては、土地盤整備事業阿久根南部地区を引き続き推進するとともに、土砂崩壊防止事業及び市単独土地改良整備事業を実施するほか、県営事業として阿久根北部地区の中山間地域総合整備事業採択に向けて努力して参ります。

農林業振興センターにつきましては、先導的農業栽培技術試験・実証を通じ農家支援体制への移行に努めていきます。ヒラタケ部門につきましては、試験研究の成果が現れ商業ベースに移行できる見通しとなりつつあります。新たに特用林産物の栽培実証も行い林家の研修もできるよう計画しております。

林業振興事業につきましては、「森林整備地域活動支援事業」による交付金制度を引き続き実施するとともに、間伐等の森林適正施業管理についても支援して参ります。また、林道の整備につきましましては、引き続き白木川線林道舗装事業を実施して参ります。さらに林家の所得向上を目指し「かごしま竹の里づくり」事業による竹林改良等の事業を継続するほか、有害鳥獣対策も引き続き取り組んで参ります。

水産業につきましては、漁業資源の不足による水揚げ高の減少が叫ばれる

中、魚価の低迷、漁業者の高齢化など厳しい状況にあります。

漁業資源の確保については、県が平成15年度から大型漁礁を阿久根沖の共同漁業権内に設置しておりますが、市としても、いかしば設置事業や稚魚放流事業等により支援いたします。また、栽培漁業センターを活用したヒラメ・アワビ等の種苗生産、放流に努めるとともに、平成16年度から赤ウニの種苗生産、放流も再開します。資源管理型漁業について漁業者の理解を求めながら、安定的な漁業資源の確保を図るとともに、東海船誘致を推進し、漁業者の所得向上に努め、水産業の安定に向けて努力して参ります。

漁業付加価値向上対策としては、漁協に設置した海水殺菌装置等を活用して、阿久根産の魚介類の安心・安全性をPRし、魚価の向上と魚食普及に努めて参ります。

商工業につきましては、関係機関や関係団体等と協力して、情報の収集や提供を密にし、物産展等を通じて市内産品の販路拡大に努めて参ります。また、中小企業や小規模事業者の経営基盤の安定を図るために、国・県・市の融資制度資金により助成して参ります。企業誘致につきましては、今後も本市の資源を生かした製造業関連の誘致に努め、雇用拡大が図られるよう努力して参ります。

観光につきましては、大島公園の休



本市の恵まれた自然を生かした体験型観光による地域振興にも大きな期待が寄せられています。写真は今年1月のモニターツアーで一夜干し作りを体験する参加者たち。

憩・宿泊施設等の整備が完了しましたので、キャンプ客等の集客に努めます。また、物産展等を通じて観光宣伝に努めて参ります。

今年は、肥薩おれんじ鉄道の開業に伴うイベント列車等の運行で、観光客の増加に期待をいたしております。これまで、恵まれた自然を生かした体験型観光のモニターツアーに取り組んでおりますが、観光振興には民間の主体的な活力が必要です。観光客を受け入れる宿泊施設、飲食店等にも更にご理解をいただき、機運の醸成に努めます。また、体験型観光をまち興しにと、取り組んでいる民間のグループもあり、阿久根市観光協会をはじめ北薩摩観光連絡協議会などと連携し、広域的な取り組みを行い、観光客の誘致に努めて参ります。



先導的な栽培技術試験・実証を通じて農家を支援する農林業振興センター。写真は3月にあった市内農家による視察研修の様子。

土木行政について

市民生活の基盤整備の観点から、また、国道や県道との機能的なネットワーク形成のため、市道等の整備充実を引き続き積極的に進めて参ります。

道路新設改良事業では、引き続き中央線（大川地区）の整備を進めるとともに、高松線の改良工事に着手し、尻無兔田平線については測量設計を行い用地交渉に入る計画であります。

中央線（多田地区）は概略設計を完了しておりますが、平成16年度は補助事業での採択を県に要望して参ります。里道整備事業では、波留川原地区の整備を計画しています。

市道の維持管理につきましては、清掃等に市民のボランティア活動などの協力を得ながら、限られた財源の中で適切な管理に努めて参ります。

河川維持関係では、八郷川、牛之浜川の維持修繕工事を行います。

区画整理事業につきましては、平成16年度は土地建物等の登記を行い精算金の徴収、交付に入る予定であります。

都市下水路の整備につきましては、上野都市下水路について3支線を整備し、改善要望のあった高松都市下水路の整備も行い、快適で安心して暮らせる住環境の整備に努めて参ります。

寺山団地建替事業は、本年10月末には本体工事等が完成の予定であります。



平成17年4月から入居開始に向けて順調に建設工事が進む寺山団地。

外構工事や駐車場等の工事を発注し、平成17年4月の入居を予定しています。漁港整備につきましては、脇本漁港については引き続き深田防波堤を整備し、鳴子防砂堤の延長整備にも着手します。

民生について

保健、医療、福祉対策につきましては、市民が健康で心豊かに、生きがいをもって安心して暮らせるまちづくりを推進するため、医療・福祉機関等と連携した事業の充実を図りきめ細かく総合的な施策の推進に努めて参ります。

高齢者福祉につきましては、総合福祉サービスの相談業務を中心に在宅介護支援センター事業の充実を図り、家に閉じこもりがちな高齢者につつま

ては、生きがい対応型デイサービス事業を実施するとともに、在宅での介護者の経済的負担の軽減を図るため高齢者介護手当等の事業を推進して参ります。さらに、老人福祉センターの入浴設備を改修し感染症防止対策を実施しながら、高齢者の健康や福祉の増進を図って参ります。

障害者福祉につきましては、平成15年度から施行されている支援費制度の充実を図り、在宅で常時介護が必要な方への特別障害者手当事業等を実施して参ります。また、重度心身障害者医療費助成事業や更生医療給付事業を引き続き実施して参ります。

精神保健福祉事業につきましては、精神障害者の日常生活の自立支援のため、ホームヘルプサービス、グループホーム、ショートステイの居宅支援事業を引き続き実施して参ります。

児童福祉につきましては、少子化対策が重要課題となっております。保護者の子育て、就労を支援するため、保育園の充実を図るとともに、特別保育事業、子育て支援センター事業を推進して参ります。また、放課後児童健全育成事業の充実を図るため、新たに山下学童クラブを設置し、脇本児童クラブの学校周辺への移設を検討して、利便性と事業の拡充を推進するとともに、学童クラブガッツや障害児通園事業を実施しながら、児童の健全育成を図って参ります。

保健予防対策につきましては、医療機関等と連携を強化しながら、各種がん検診、健康診査等の充実を図り、保健予防活動の推進に努め、市民の健康づくり意識の普及・啓発に努めるとともに、きめ細かな健康づくり対策を推進して参ります。

環境衛生について

地球にやさしい環境の保全対策については、国においても資源の有効利用、廃棄物の適正処理及びリサイクルの推進に係る個別法などが相次いで制定され、制度的な基礎は整備されつつありますが、その実施は多くが都道府県及び市町村の裁量に委ねられております。本市においては、これらの関係法及び循環型社会形成推進基本法に基づいた環境負荷の軽減と、阿久根市環境基本条例の基本理念を基調とした良好な環境の保全に努めて参ります。

昨年、阿久根市廃棄物の処理及び清掃に関する条例を全部改正し、市の指定ごみ袋代金を一般廃棄物処理手数料として条例化したため、平成16年度から新たな気持ちでごみの再資源化及びリサイクルに、市民の皆さまと一体となって取り組んで参ります。生活排水処理対策につきましては、引き続き公共用水域の汚濁防止に向け、個人設置型の浄化槽設置事業を推進して参りますが、今後は「浄化槽市町村

整備推進事業」の検討と、より一層の河川の水質検査及び監視等に努めて参ります。

消防につきましては、火災及び自然災害等を未然に防止するための予防思想の普及や啓発を推進するとともに、消防団組織の充実強化、装備の整備充実に努めます。また、防災行政無線を活用しての防災情報の早期広報や防災訓練の実施により市民の防災・防火意識の向上を図ります。また、消防署では平成15年度、高規格救急自動車の配備をいたしました。今後は職員の資質向上と組織の充実に努めて参ります。



この3月から運用を開始した高規格救急車自動車

教育について

「まちづくりは人づくり」を基本に、郷土の豊かな教育的風土を生かしなが

ら、市民の生涯にわたる教育の機会を一層充実させ、併せて知性、徳性、体力を十分に備えた市民の育成と文化の香り高いまちづくりに努めて参ります。

学校教育におきましては、各学校が地域の特性を生かしながら特色ある教育活動を展開し、地域と共にある学校づくりを推進するとともに、基礎学力の確かな定着、読書活動の推進、地域人材を活用した豊かな体験活動を通して、これからの社会に主体的に生きる心身ともにたくましい児童生徒の育成に努めて参ります。特に読書活動の推進につきましては、行政改革大綱に基づき学校図書館に司書有資格者の配置を行い、児童生徒の主体的な読書活動や地域住民への夏休み期間中の開放など、その環境づくりを進めて参ります。また、児童生徒が安全で快適な学校生活が過ごせるよう施設・設備や安全対策など教育環境の整備に努めるとともに、屋内運動場等の整備につきましても早期の整備に向け努力して行く所存であります。

学校給食につきましては、平成17年度から阿久根中学校への給食センターからの配食を視野に入れ準備に取り組むとともに、献立の工夫、施設設備の適正管理、食材料の安全性と適正な調達に努め、安心・安全・安価で栄養豊かなバランスのとれたおいしい給食の提供を目指すとともに、地産地消にも積極的に取り組んで参ります。



児童による伝承活動が今年で20周年を迎えた脇本小の「山田楽」。写真は肥薩おれんじ鉄道開業イベントで踊りを披露する児童たち。

社会教育では、生涯学習時代の中、多様な住民ニーズに応えるための環境整備や各種講座の内容の充実、運営面の工夫を行うとともに、自主文化事業などの文化向上の気運に資する事業を進めて参ります。また、青少年の健全育成につきましては、「生きる力」を育む合宿通学事業を核に地域ぐるみで子どもを見守る体制づくりを推進します。

市立図書館及び郷土資料館では、開館時間の延長や祝祭日の開館などを更に継続し、市民の利便性を高める体制づくりに努めるとともに、読書活動及び郷土の文化・歴史の伝承活動を推進して参ります。

社会体育につきましては、スポーツ部門の一部の業務委託や市民スポーツ課と生涯学習課の統廃合を行うな

ど、一体的に推進できる体制を構築し、健康で明るい市民生活の向上に努力して参ります。また、大学等のスポーツ合宿の誘致やスポーツイベントの一層の充実を図り、市民の生涯スポーツの推進と競技力の向上に努めて参ります。

水道行政につきましては、市民に安全で良質な水を安定的に供給するため、不断の給水体制の整備・充実に努めるとともに、効率的かつ合理的な運営のもとに、市民に信頼される水道事業の推進に努めて参ります。

簡易水道事業では、永年の懸案でありました11の簡易水道について、平成16年度から統一した管理運営を行うとともに、施設の老朽化対策や一層厳しくなる水質基準に対応できるよう積極的に取り組んで参ります。

以上、市政の推進に当たつての所信を申し述べましたが、私は国・地方を問わない厳しい行財政運営の中で、阿久根市の進むべき方向性を見定め、議会、市民の方々のご協力とご理解をいただきながら、全職員一丸となって取り組んで参る所存であります。

何とぞ、議会をはじめ市民の皆さまの一層のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます、私の施政の方針といたします。

平成16年
第1回市議会定例会

一般会計当初予算など

議案30件を可決・同意

助役に川畑裕氏を再任

平成16年第1回市議会定例会が2月25日から3月25日までの30日間の会期で開かれました。

今議会では、平成16年度一般会計当初予算（10項／11項参照）の他、市長をはじめとする四役の給与を一定期間5%減額するための条例改正、市営住宅の明渡し及び滞納家賃の支払いに関する訴えの提起（和解を含む）、簡易水道事業の管理運営を市が行うための

市では、この4月1日から、時代に

即応した組織・機構の見直しとして、課等の統合を行うとともに、事務事業の見直しとして、市民の皆さまの利便性向上を図るため、支所・出張所での新たな交付事務を追加しましたのでお知らせいたします。

組織の見直しでは、まず「市民スポーツ課」と「生涯学習課」を統合。これに伴い、総合運動公園の施設は阿久根市体育協会に管理を委託し、ボンタロードレース大会等のイベントについても同協会で実施することになりま

市役所の組織再編等に関するお知らせ

した。

また、農政課の「管理係」と「農政係」を「農政管理係」に統合。さらに中山間地域総合整備事業に着手するために「耕地係」を「農村振興係」に改め充実を図りました。

事務事業の見直しでは、電算システムが構築されたことから、三笠支所で地籍図の写し、大川出張所で市税等の証明書と地籍図の写しの交付事務が新たに追加されましたので、どうぞご利用ください。

就任のあいさつ

阿久根市助役

川畑 裕



春風薫り高く、緑の木々が爽やかな季節となりました。市民の皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

私、この度、平成16年第1回市議会定例会において議会のご同意をいただき、再び助役に選任されました。身に余る光栄であり、同時にその職務の重要性和職責の重さを考えるとき、身の引き締まる思いがいたします。

今、阿久根市の行政課題は山積しております。市町村合併問題はこれまで多くの議論を展開してきましたが、結果として、今日結論を出すに至っておりません。そして昨年急浮上した高校

再編の問題、地方分権の推進と行財政改革の問題等々であります。

これら諸問題解決のため長期財政計画の見直し、第3次行政改革大綱の策定を行い、長期的視野にたつて阿久根市の再生を目指そうとしております。

私としましては、斉藤市長の補佐役として、市民の皆様のご協力を頂きながら市民の皆様とともに英知を結集してこの難局を乗り越え阿久根市発展のため精励努力して参る決意を新たにしております。

皆様方の温かいご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。就任のあいさつといたします。

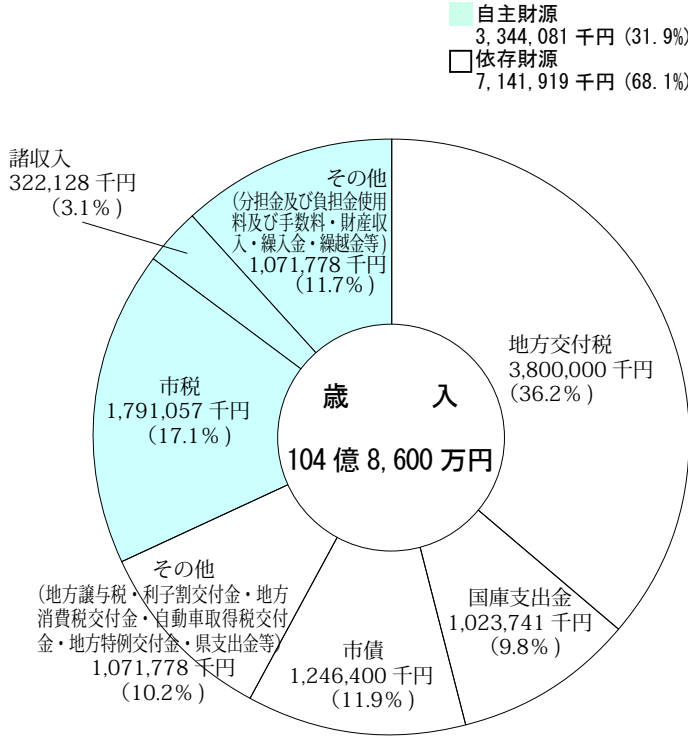
●今回再編された市役所の組織

従来の組織	新たな組織
生涯学習課 ○社会教育係 ○文化係 ○図書館係	生涯学習課 ○社会教育係 ○文化係 ○図書館係 ○スポーツ係
市民スポーツ課 ○市民スポーツ係	
農政課 ○管理係 ○農政係 ○林政係 ○耕地係	農政課 ○農政管理係 ○林政係 ○農村振興係

平成16年度
当初予算

一層の行財政改革推進 財政の健全性確保を基本に編成

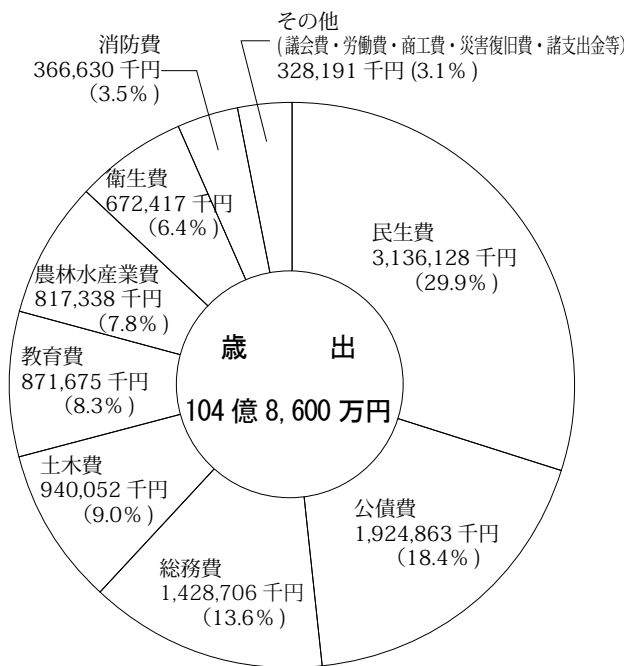
一般会計 104億8,600万円 ～対前年比 6.5%減～



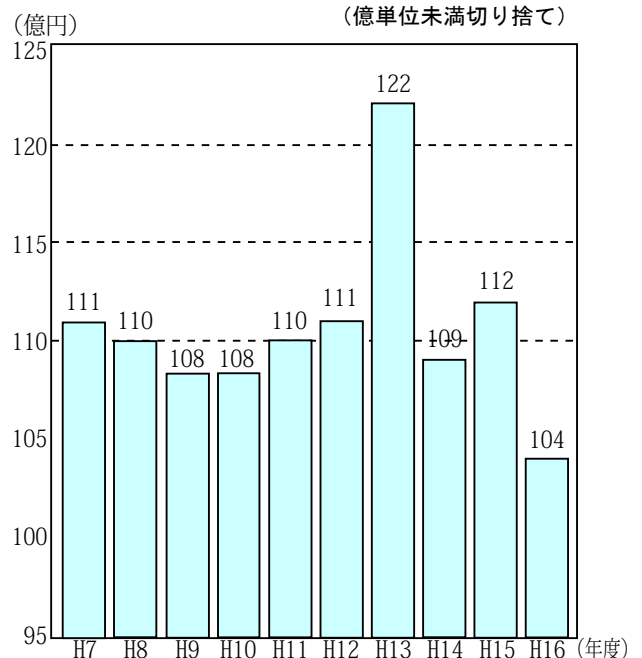
平成16年度の一般会計当初予算は、対前年度比マイナスイナス6.5%、7億2900万円の減で、104億8600万円となり、特別会計を合わせると、総額で198億8078万6千円となりました。

予算編成にあたっては、歳入の基本となる市税の減収や地方交付税等の削減が予想される厳しい現状を踏まえ、一層の行財政改革を推進し、財政の健全性確保を基本に編成されています。

歳出面においては、真に必要な事業のみを厳選するとともに、市民生活に直結した道路整備や環境衛生に係る事業、あるいは少子化対策や高齢化社会による福祉サービスを積極的に推進するための事業費を確保。歳入面においては、年々削減されていく国や県の補助金等の動向に細心の注意を払うとともに、地方債の発行も長期財政計画の方針に基づき、将来の財政運営の負担にならないよう配慮したものとりました。



一般会計当初予算の推移



平成 16 年度の主な事業

(☆印は新規事業、単位：千円)

住民の健康対策	
○各種健診及び健康指導事業	76,008
○救急医療対策事業	9,380
高齢者等対策事業	
○高齢者等訪問給食サービス事業	18,647
○生きがい対応型デイサービス事業	29,835
○緊急通報センター運営事業	5,569
○高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業	2,368
障害者等対策事業	
○身障者等支援費	262,696
○児童デイサービス事業	21,052
○身障施設入所支援費	145,638
少子化対策事業	
○児童扶養手当給付事業	121,288
○放課後児童健全育成事業	30,808
自然保護及び生活環境整備事業	
○資源ごみ中間処理業務	18,872
○指定ごみ袋購入	9,821
○小型合併処理浄化槽設置整備事業	93,347
農林業振興対策事業	
☆県単むらづくり整備事業	11,256
☆むらづくり活性化戦略モデル事業	200
☆水田農業構造改革事業	2,220
○農村地域整備開発事業	30,647
水産業振興対策	
○漁港整備事業（補助・単独）	91,000
○栽培漁業センター運営事業	27,055
○水産物流通対策事業	1,000
商工観光振興対策事業	
○阿久根みどこい祭	3,000
○中小企業振興助成事業	57,767
道路・河川・港湾等整備事業	
○市道新設改良事業	146,943
○市道維持管理事業	91,091
○港湾整備事業	36,000
都市計画及び住宅対策事業	
☆高松都市下水路新設事業	9,000
☆市営住宅使用料滞納処分事業	2,972
○市営住宅建設事業（単独・補助）	223,425
消防及び災害対策関連事業	
○危険住宅移転促進事業	11,471
○消火栓設置事業	1,750
教育・文化・スポーツ振興関連事業	
☆総合運動公園施設等管理運営業務委託事業	7,533
☆山村留学実施委員会活動助成事業	770
☆スクールカウンセラー配置事業	901
○小学校施設改修事業	16,650
○学校給食センター運営事業	24,165
○あくねボンタンロードレース大会	4,500
情報通信基盤の整備	
○総合行政ネットワーク接続関連経費	1,959
○電子申請システム共同開発事業委託	2,508
その他	
○肥薩おれんじ鉄道（株）補助金	13,318
○50歳組歓迎レセプション事業	1,458

市税収入予算内訳 (単位：千円)

項目	平成 16 年度	平成 15 年度	増減率 (%)
固定資産税	953,944	912,519	4.5
市民税	599,904	616,471	△2.7
たばこ税	182,519	188,829	△3.3
軽自動車税	51,990	48,271	7.7
入湯税	2,698	2,634	2.4
特別土地保有税	2	7	△71.4
合計	1,791,057	1,768,731	1.3

一般会計・特別会計予算一覧 (単位：千円)

会計別	平成 16 年度	平成 15 年度	増減率 (%)	
一般会計	10,486,000	11,215,000	△6.5	
特別会計	国民健康保険	2,977,306	2,980,345	△0.1
	事業勘定	2,935,214	2,936,746	△0.1
	施設勘定	42,092	43,599	△3.5
	簡易水道	116,125	38,690	200.1
	交通災害共済	6,366	6,562	△3.0
	老人保健医療	4,362,456	4,250,252	2.6
介護保険	1,932,533	2,027,851	△4.7	
小計	9,394,786	9,303,700	1.0	
合計	19,880,786	20,518,700	△3.1	

企業会計（水道事業） (単位：千円)

項目	平成 16 年度	平成 15 年度	増減率 (%)
収益的収入	394,677	394,033	0.2
収益的支出	345,323	348,658	△0.1
資本的収入	1,401	124,333	△98.9
資本的支出	123,116	253,984	△51.5

市民 1 人当たりの使われ方

(一般会計)

40万4,707円

(平成 16 年度 3 月 31 日現在の人口：25,910 人)

○民生費	121,039円
○公債費	74,290円
○総務費	55,141円
○土木費	36,281円
○教育費	33,642円
○農林水産業費	31,545円
○衛生費	25,952円
○消防費	14,150円
○その他（議会費・労働費・商工費等）	12,667円

高規格救急自動車の運用が始まりました！



運用開始にあたり、テープカットを行う、写真左から、迫消防組合議会議長、田辺阿久根市民病院院長、斉藤市長、植村消防長の4人。



運用を開始した高規格救急自動車の前で、「助かるべき命を助けることが我々の仕事だと思っています。責任の重大さを感じていますが、住民の皆さまの期待にこたえられるよう頑張ります」と話す救急救命士の皆さん。

今年2月に阿久根地区消防組合に配備されていた高規格救急自動車の運用開始式が3月15日、同本部でありました。

式では、管理者である斉藤市長や植村消防長らによるテープカットが行われ、さっそく本格的な運用を開始しました。

●高規格救急自動車とは

傷病者の状態を観察するモニター機器、自動車電話、心電図や脈拍などの生体情報を阿久根市民病院に送る心電図伝送装置などの他、救急救命士が医師からの「具体的な指示」を得て実施する高度救命処置用の資機材を積載し、国家試験に合格し免許を受けた救急救命士が必ず乗務します。

●期待される効果

より高度な救急知識を備えた救急救命士が救急現場に出動し、高度救命処置用資機材の適正な活用と心電図等の伝送システム活用による医師からの適切な指示のもとに行われる応急処置により救命率（社会復帰率）の向上が期待されます。

●救急救命士が行える特定行為

①気道確保

医師の指示のもと心肺停止状態の患者に行います。チューブを用い、肺に空気を送れるようにします。

②静脈路確保のための輸液

医師の指示のもと行うもので、救急車の中で心肺停止状態の患者に点滴をしておく、病院に着いてから、より早い処置が期待できます。また、大量出血の患者には血液の補充になります。

③包括的除細動

心臓が不整脈のときに、一秒でも早く電気ショックを与えることにより、心臓が元の動きに戻る可能性があります。

簡易水道組合が阿久根市簡易水道事業に変更になりました。

これまで各組合で管理運営されていた、黒之浜・脇本・三笠・桐野・隼人・田代・鶴川内・尾崎・牛之浜・大川・尻無の11簡易水道について、この4月1日から阿久根市が管理運営をすることになりました。これに伴い、上記簡易水道事業の対象世帯では次の通りとなりますのでお知らせします。

○水道検針について

検針は毎月1日から7日頃までに検針します。4月に使用された水道量は5月1日から検針します。

○休止・開始について

水道の使用を休止・開始される時、または転居や転出等で住所が変わるときは速やかに水道課へ届けてください。届出の際は、印かんと手数料300円が必要になります。

○水道料金について

水道料金については、5年間、各簡易水道で異なりますので、4月分の納付書と一緒に料金表を同封します。

○水道料金の納入について

納付書の発送は毎月15日頃、各区長へ配布または郵送します。水道料金の納期日は月末になります。口座振替の方は毎月23日が振替日になります。

○口座振替について

口座振替を希望される方は、次の金融機関で手続きをしてください。

鹿児島銀行・南日本銀行・鹿児島信用金庫・鹿児島相互信用金庫・鹿児島いずみ農業協同組合・鹿児島信用漁業協同組合連合会・郵便局 以上の市内各支店・支所・出張所・事業所

※詳細についてのお問い合わせ先

阿久根市水道課 Tel 73-1211 (内線1513)

Tel 73-1872 (直通)

行政評価

阿久根市では行政評価を実施するため、平成12年度に要綱を制定、翌年の平成13年度には課長補佐級で組織するプロジェクトチームによる試行を実施し、平成14年度から本格実施しております。

平成15年度に実施しました行政評価の実施結果につきましてお知らせします。



継続 24件 廃止 4件 平成15年度行政評価実施状況

平成16年3月末現在

事 務 事 業 名	評 価 結 果				備 考
	継 続	整 理・工 夫 す べ き	休 止	廃 止	
可燃ごみ・不燃ごみ収集業務	○				
広報事務（広報誌発行）	○				
高齢者等訪問給食サービス事業	○				
児童健全育成事業（放課後児童対策事業）	○				
ねたきり老人紙おむつ支給事業	○				
農用地利用調整特別対策事業	○				
あくねボンタンロードレース大会	○				
老朽管更新事業	○				
簡易水道老朽管更新補助事業	○				
国民健康保険はりきゅう給付事業	○				
市営住宅使用料徴収事務	○				
市道維持補修工事	○				
水稻航空防除推進事業	○				
児童健全育成事業（児童厚生施設等活動推進事業）	○				
保育料徴収管理事務	○				
未来をひらく「阿久根っ子」事業（私立幼稚園）	○				
未来をひらく「阿久根っ子」事業（中学校）	○				
未来をひらく「阿久根っ子」事業（小学校）	○				
過疎バス運行事業	○				
三笠支所事務	○				
公園維持補修事業	○				
市内各公園管理業務	○				
私立幼稚園奨励補助金	○				
通学バス運行業務委託	○				
乳用牛精液導入事業				○	
優良種雄豚導入事業				○	
優良種雌豚導入事業				○	
特産品開発業務及び商品開発業務委託				○	
合 計 件 数	24件	件	件	4件	

※評価結果欄に○印が付いたものが、検討委員会における評価結果です。

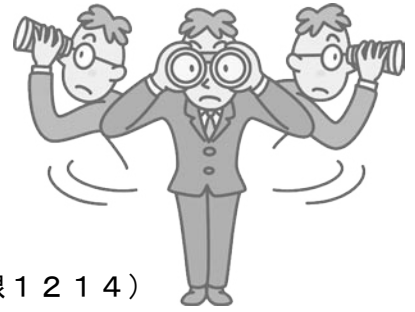
※「行政評価」とは、市民ニーズに対応した行政サービスの向上を実現するため、「行政の行っている仕事、その費用に見合う効果（成果）を出しているか」「無駄な部分はないか」などといった視点から見直しや改善を行う取り組みです。

瀬之浦上区の運動広場 コミュニティ事業で整備

脇本地区瀬之浦上区の運動広場に、外周フェンス（高さ1.2m・長さ146m）とバックネット（高さ4.0m・長さ8m）が設置されました。これは、全国宝くじ普及広報事業として財団法人自治総合センターが行うコミュニティ助成を活用した事業です。これにより、安全な施設としてこれまで以上に充実し、子供から老人までの地域の運動の拠点となり、健康増進や生きがいづくりとして活用され、地区コミュニティ活動の発展が期待されます。



みんなのアルバム



楽しい話題・催し物などをお知らせください。

市役所 広報係 TEL 73 1 2 1 1 (内線 1 2 1 4)



沿道からの声援を受けながら集団で力走する女子1区の選手たち(上)。
14回を数える男子大会の歴史の中で、今回鹿児島県勢としても初優勝を飾った鹿実のアンカー加治屋選手(左)。

男子は鹿実が初優勝

女子は諫早が2連覇!

— 阿久根市長旗九州選抜高校駅伝大会 —

男子第14回、女子第11回阿久根市長旗九州選抜高等学校駅伝競走大会が3月14日、市総合運動公園陸上競技場を発着する男子7区間 42.195 ㌾、女子5区間 21.0975 ㌾でありました。

大会には、オープン参加の出水地区選抜を含め九州各県から男子19チーム、女子15チームが出場。男子では九州学院や諫早とのトップ争いから抜け出した鹿児島実業(鹿児島市)が2時間8分30秒をマークし鹿児島県勢として初優勝。2位には九州学院(熊本県)が入りました。女子では、諫早(長崎県)が1区からトップを譲らず1時間9分19秒で2年連続の優勝を飾り、終盤追い上げた神村学園(串木野市)が12秒差で2位となりました。

文旦由来の歴史とともに 郷土に愛と誇りを!

— 阿久根ロータリークラブが「阿久根文旦之碑」建立 —

阿久根ロータリークラブ(吉瀬靖人会長、会員57人)では創立30周年を記念して「阿久根文旦之碑」を番所丘公園に建立、3月15日に除幕式がありました。

同クラブは20周年記念事業で市の木にも指定されている文旦のルーツ調査を行い、中国と台湾に調査団と小学生の「ボンタン大使」などを派遣。今回、石碑として後世に残すことで、郷土の歴史を学び、さらにアジアに対する関心を深めてもらおうと建立したものです。石碑は高さ約5.5㌾で傍らには文旦の由来を記した石板も設置。除幕式では吉瀬会長が「碑を通じて文旦由来の歴史とともに郷土への愛情と誇りを持っていただきアジアへの関心を深めていただきたい」とあいさつし、斉藤市長らと除幕しました。また、引き続き同クラブから阿久根地区消防組合へ司令車も寄贈されました。





広がる文化の輪で地域に貢献！

－ 阿久根市文化協会チャリティショー －

阿久根市文化協会主催による第18回チャリティショーが3月7日、市民会館大ホールでありました。

文化活動を通じて地域に貢献しようといわれたショーには24団体が出演。大勢の観客を前に日頃の活動の成果を存分に披露しました。また、この日のチャリティの益金は、文化の振興に役立ててもらいたいと上鶴会長から宇都収入役へ手渡されました。

これからの介護支援について考える！

－ ケアマネジメント研修会 －

介護保険における「ケアマネジメントの基礎知識やニーズのとらえ方」等について考えるケアマネジメント研修会が3月13日、グランビューあくねでありました。ケアマネジャー（介護支援専門員）やサービス事業者、住民など約200人が参加した会では日本医科大学の竹内孝仁教授（写真）が「自立支援のケアマネジメント」と題して講演。参加者は現在のケアマネジメントの問題点や適切な介護サービスのあり方等について理解を深めました。



読書感想文で九州農政局長賞受賞！

－ 尾崎小5年 永井野 将矢君 －

農林水産省刊行の小学生向け冊子『いただきます』が言えたい』の読書感想文コンクールで永井野将矢君（尾崎小5年生）が九州農政局長賞を受賞し3月17日、校長らと市役所を訪れ斉藤市長に報告しました。同コンクールには全国で11,210点、九州で3,018点の応募がありました。永井野君は「受賞の知らせを聞いてびっくりしました。食べ物の大切さや自然を守る大切さを書こうと思いました。」などと話してくれました。

春季九州選手権大会で優勝！

－ フレッシュリーグ オール阿久根中学部 －

3月20日、21日の両日、吹上浜公園野球場などで開催された九州硬式少年野球連盟（フレッシュリーグ）主催の第17回春季九州選手権大会で、本市から出場したオール阿久根中学部が初優勝を飾りました。南九州、北九州支部の予選を勝ち抜いた8チームが出場した大会で、選手たちは実力を存分に発揮。鹿児島県勢としても実に13年ぶりの優勝となる快挙を成し遂げました。



認定農業者ただいま144人

－ 農業経営改善計画認定書交付式 －

意欲を持って農業経営に取り組む農家が作成した農業経営改善計画の認定書交付式が3月22日、市役所でありました。今回、山下裕一さん（鳩之浦西区）が新たに認定を受けた他27人が再認定。本市の認定農業者は144人になりました。式では認定者を代表して京田提樹さん（瀬之浦上区）が「安全・安心な食材を皆さまに届けることが私たち農業者の使命。品質向上などに努め、新たな技術を取入れながら精一杯努力します」と決意を述べました。

図書館だより

寄贈図書を紹介



○国際ソロプチミスト出水様から書籍の寄贈がありました。図書館でも大人気のアンパンマンの紙芝居や楽しい絵本です。また、かわいいくまの布絵本もあります。子どもと一緒にお話の世界を広げてみませんか。

○ 4月23日は「子ども読書の日」です。新1年生のみなさんも、貸出券をつくって、本をたくさん読んでください。貸出は、1人5冊まで、期間は2週間です。借りた本はきちんと返し、館内では静かにし、マナーを守って楽しく利用しましょう。

〈新着図書〉

- ▷石田衣良「1ポンドの悲しみ」▷林真理子「野ばら」
- ▷白石一郎「生きのびる」▷岩井志麻子「恋愛詐欺師」
- ▷津本陽「柳生十兵衛七番勝負」▷桐野夏生「残虐記」
- ▷久世光彦「へのへの夢二」▷谷村志穂「黒い天使になりたい」・・・他多数

阿久根短歌会

病名を交し孤独を癒しみる待合室に
桃ふくらみて

上野 河南誠一郎
ストーブに大根煮ゆる音のしてあたりしづもる積雪の午後

新町 玉川 慶子
ふる里の川の瀬音も勢ひて春の息吹は四方に満ちけり

脇本 宮原 範子
入海の西空染むる七色の豊旗雲を仰ぎて止まず

琴平 川畑 スミ
煙のごと降るとしもなく降る雨に葉先のしづく光りて落ちぬ

新町 遠矢 律

※送る仮名は歴史的かなづかいを使用しています。

悪童に「どんべ」と仇名もらひたる
幼き昔今はなつかし

脇本 赤崎 タエ
初物の若布筥のかをりして卓をにぎはすぬたの一品

上野 亀澤 笑子
窓をうつ嵐をよそに語りひぬうつつ忘れて同窓会に

折口 白浜 ノブ
ふる里の島々めぐり紺碧の海の深さに心洗はる

脇本 渡瀬 栄子
朝なぎの入江の面はおほどかに波くねらせて息する如し

折口 別府 義明

地域子育て支援事業 5月子育てサークル (だれでも親子で参加できます)

「遊びたい人この指と～まれ!」子育て中のお母さん、親と子が安心して遊び話せる場を提供しています。お気軽にご利用ください。

☆親子教室 (10:00～12:00)

6日(木) みなみ保育園	19日(水) 諏訪団地
〃 子育てサークル・こあら(瀬之浦児童館)	〃 子育てサークル・カンガルー(農村環境改善センター/牧内)
11日(火) 鶴川内児童館	20日(木) みなみ保育園
〃 子育てサークル・カンガルー(農村環境改善センター/牧内)	25日(火) 鶴川内児童館
12日(水) 保健センター	〃 中央サークル(働く婦人の家)
13日(木) みなみ保育園	26日(水) 子育てサークル・カンガルー(農村環境改善センター/牧内)
〃 子育てサークル・カンガルー(農村環境改善センター/牧内)	27日(木) みなみ保育園
18日(火) 子育てサークル・こあら(瀬之浦児童館)	

☆年齢別サークル・・・農村環境改善センター

- 第1金曜日(5/7) ひよこクラブ(0～1歳児サークル)
- 第3金曜日(5/21) こっこクラブ(2歳児以上サークル)

☆園開放 (お気軽に遊びに来てください)

- 毎週(金) みなみ保育園
- 毎週(土) みどりが丘保育園 {第3土曜日はお父さんも一緒にどうぞ}

☆参加は申し込み制になっていますので、下記の支援センターに前日までにお申し込みください。

地域子育て支援センター Tel 73-3457 みどりが丘保育園/Tel 72-3939 みなみ保育園

投稿コーナー

「広報あくね」では、イラストやポエム、俳句、さつま狂句、川柳など皆さまからの作品を募集します。

どしどしご応募ください。

なお、ご応募いただいた作品は返却いたしません。また、作品の掲載にあたっては、一部選択させていただきますので、あらかじめご了承ください。

【あて先】

〒899-1696

阿久根市鶴見町200番地

阿久根市役所総務課秘書広報係

TEL 73-1211 (内線1214)

FAX 72-2029



日本脳炎予防接種（Ⅱ・Ⅲ期）の個別方式への変更について

市では、これまで小学校4年生・中学校3年生を対象とした日本脳炎予防接種（Ⅱ・Ⅲ期）を、夏休み期間中に集団方式で実施してきました。しかし、日本脳炎は蚊を介して豚から人へ感染するため、蚊の発生する時期よりも以前に予防接種を実施することが望ましいといわれています。

そこで、平成16年度より対象者がなるべく早い時期にワクチンを接種できるように日本脳炎予防接種（Ⅱ・Ⅲ期）について個別方式に切り換え、下記のとおり実施することになりました。

- ◇実施時期 6月1日～7月31日
- ◇実施場所 市内協力医療機関
- ◇対象者 Ⅱ期 小学校4年生
小学校5年生で日本脳炎H期
予防接種の終わっていない方
Ⅲ期 中学校3年生

※対象者には、今月の区長発送または郵便で希望医療機関調査票を送付してあります。詳しい接種方法及び個別接種を実施可能な医療機関についてはこちらをご覧ください。

〈お問い合わせ先〉

市役所健康増進課保健予防係

TEL 73-1211（内線1431・1432）

消費生活講座 (No.125)

新学期を迎えるこの時期、学習教材の勧誘が多くなります。当窓口には、届いた教材の多さにやる気を失った、業者が指導してくれない、連絡がつかない、誠実な対応がないなど相談が寄せられています。

実際に受けてみないと分からないのがサービス契約の特徴です。長期間に及ぶ高額な契約は避けた方が賢明でしょう。



困ったな？おかしいな？と思ったら
市役所水産商工観光課消費生活相談窓口へお問い合わせください。TEL 73-1211（内線1112）

保健センター・5月の行事

母と子のコーナー

●乳幼児健診

期日	内容	対象者	受付時間
13日 曜	内	対	13:00 ～ 13:15
20日 木	2歳6か月児歯科健診	H13年8～9月生まれ	
27日 木	1歳6か月児健診 3歳児健診	H14年9～10月生まれ H12年11月生まれ	

●育児相談

期日	内容	対象者	受付時間
12日 曜	内	対	9:45 ～ 10:00
27日 木	10～11か月児育児相談	H15年6月生まれの児童 及び育児についての相談のある方	

●むし歯予防教室（フッ素塗布）

期日	内容	対象者	受付時間
21日 曜	対	象	9時～9時15分 15時～15時15分
27日 木	2月1日以降に歯科健診を受けた幼児	者	

●予防接種

○ポリオ（急性灰白髄炎）

期日	曜日	期日	曜日	内容	対象者	集合時間
21日	金	26日	水	《初回》H15年8月1日～H16年1月31日生まれの方 《追加》H15年2月1日～H15年7月31日生まれの方 及び90月未満で接種の終わっていない方	対	13:00 ～ 13:20
24日	月	28日	金			
25日	火	31日	月			

成人コーナー

●健康相談

期日	内容	時間
4月24日（月）	脇本地区公民館	いずれも9時30分～10時
4月27日（火）	大川地区公民館	
4月28日（木）	保健センター	
4月29日（金）	保健センター	

※健診結果や健康に関する相談を開催します。

※健康手帳をお持ちの方は持参して下さい。

お問い合わせ先 健康増進課保健予防係 TEL 73 1211（内線1431・1432）

選挙期日前の投票手続きが大幅に簡素化され 投票しやすくなります。 ～「期日前投票制度」について～

公職選挙法の一部が改正され、新たに「期日前投票制度」が創設されました。

この制度により、従来の不在者投票のように、投票用紙を封筒に入れて、それに署名するといった手続きが不要となり、投票しやすくなります。

期日前投票制度のあらまし

- 対象となる投票 名簿登録地の市区町村で行う投票
- 投票期間 選挙期日の公示日または告示日の翌日から選挙期日の前日まで
- 投票を行うことができる者 選挙期日に、仕事や旅行、レジャー、冠婚葬祭等の用務があるなど一定の事由（現行の不在者投票事由）に該当すると見込まれる者
※投票の際には、現行の不在者投票と同じく、宣誓書に列挙されている一定の事由（現行の不在者投票事由に同じ）の中から、自分が該当するものを選択します。
- 投票場所 期日前投票所
- 投票時間 午前8時30分から午後8時まで
- 投票手続 基本的に選挙期日の投票所における投票の手続きと同じです。

手続きが簡素化され 投票がスムーズになります

従来の不在者投票



開票所へ

期日前投票



選挙人本人が投票用紙を直接投票箱へ



この制度に関するお問い合わせ先 阿久根市選挙管理委員会 Tel 73-1211 (内線 1341)

いきいき女性を応援します!

平成 16 年度 働く婦人の家 前期講座のご案内

	講座名	曜日	時間	回数	定員	開校日	内容
昼	和・洋・中華料理	月	10:00～12:00	12	20	5月17日	今日の食卓を楽しく!お漬物・お菓子も作ります。
	フォークダンス	水	10:00～12:00	12	20	5月26日	フォークダンスは世界の民族舞踊です。みんなで楽しく踊りませんか。初心者歓迎。一人でも気軽に参加できます。
夜	ハワイアンフラダンス	月	10:00～11:30	12	15	5月24日	手・足・体全体のしなやかな動きでハワイの独特なムードを表現する今流行のダンスです。初心者歓迎。
	就労のためのパソコン初級講座	木	19:00～21:00	12	20	5月27日	*初心者向けです。パソコンの基本操作・ワード・エクセルの基礎について学びます。
	欧風花フラワーアレンジメント	第2(水) 毎月1回 (6月のみ第4火)	19:00～21:00	10	15	5月25日	暮らしに花を…。四季折々の身近な素材を使ってあなたのセンスをフラワーアレンジに活かしてみませんか(2月まで)
短	夏のパワーアップ講座					全4回	梅雨や暑い夏を元気に過ごせるよう、パワーアップできる講座です。
	元気の出るはなし 第1回その1	木	19:00～20:30	4	20	6月24日	*ゲスト:盛永興志恵さん(尾崎在住。阿久根市男女共同参画推進懇話会会長。) 「自分らしくただ一生懸命」
	フラワーアレンジメント(七夕編) 第2回	木	18:30～20:30			7月1日	フラワーアレンジメントで今年の七夕を迎えませんか。
	元気の出るはなし 第3回その2	木	19:00～20:30			7月8日	*ゲスト:新町愛子さん(赤瀬川在住。阿久根学童クラブ勤務。) 「私の元気のミ・ナ・モ・トは…」
	第4回 パン工房	木	19:00～20:30			7月15日	誰でも作れる手軽な手作りパンを朝食やおやつにいかがですか。
期	夏休み親子ふれあい講座 ① 一日パン屋さん	火	10:00～12:00	全2回 1	親子 10組	8月17日	親子で楽しめる手作りパンに挑戦しましょう。
	② 欧風花フラワーアレンジメント	火	10:00～12:00	1	親子 10組	8月24日	ドライフラワーと身近な小物を利用して、自由な発想で夏休みの作品づくりをしませんか?
	男の厨房	月	19:00～21:00	4	20	9月6日	*毎年大好評の男性料理、今年は前期講座に登場!おいしい料理を作りながら、仲間づくりもできますよ。 9月6、13、27、10月4日

◎ 募集期間 4月19日～30日

◎ 募集要項

1. 開講期間・・・5月～9月
2. 受講できる人・・・主に18歳以上で市内在住か市内在勤の女性
(注)「夏休み親子ふれあい講座」の対象は、大人と小学生のペアが対象です。
3. 受講料・・・無料(ただし材料費及び資料代は実費負担)
4. 申込み方法・・・次の要領で往復ハガキで申込んでください。(電話でも受付けます。)
 - (1) 希望講座名 第1希望 第2希望
 - (2) 住所(区名)・氏名(ふりがな)・年齢・自宅の電話番号
 - (3) 職業 有・無 《有の場合は勤務先・電話番号》
 - (4) 託児希望 有・無 《有の場合は子どもの名前(ふりがな・生年月日)》
※全講座、受講時間内の託児を行います。(満2歳～就学前)
ただし、希望にそいかねる場合もあります。
 - (5) 講座によっては複数の受講もできますが、応募者多数の場合は抽選を行う場合もあります。

◎ お問い合わせ先

阿久根市働く婦人の家(Tel 73-3769) 〒899-1626 阿久根市鶴見町166番地

または市役所企画調整課企画係(Tel 73-1211 内線1216, FAX72-2029) 〒899-1696 阿久根市鶴見町200番地

特別児童扶養手当、特別障害者手当、障害児福祉手当について

～市役所生きがい対策課からのお知らせ～

特別児童扶養手当とは

20歳未満で身体や精神に中程度以上の障害を有している児童を監護している父もしくは母、又は父母にかわってその児童を養育している方に手当を支給するものです。

※手当支給の申請に必要な書類等

請求者の郵便局の通帳・戸籍謄本・所得証明書・住民票謄本・医師の診断書・保険証・印かん等

◆お問い合わせ先

生きがい対策課児童対策係（5番窓口）

TEL 73-1211（内線1433）

特別障害者手当とは

20歳以上であって、政令で定める程度の著しく重度の障害の状態にあるため、日常生活において常時特別の介護を必要とする方に手当を支給するものです。

※手当支給の申請に必要な書類等

所得証明書・住民票謄本・医師の診断書・印かん・年金を受給している場合は年金の種類、金額がわかるもの・（口座振込を希望する方のみ）請求者の通帳（郵便局以外）

◆お問い合わせ先

生きがい対策課福祉係（6番窓口）

TEL 73-1211（内線1436）

障害児福祉手当とは

20歳未満であって、政令で定める程度の重度の障害の状態にあるため、日常生活において常時の介護を必要とする方に手当を支給するものです。

※手当支給の申請に必要な書類等

請求者の通帳（郵便局以外）・所得証明書・住民票謄本・医師の診断書・印かん等

◆お問い合わせ先 生きがい対策課福祉係（6番窓口） TEL 73-1211（内線1436）

*まだ手当を受給されていない方で、上記の条件に該当される方はご連絡ください。
なお、特別障害者手当、障害児福祉手当及び経過的福祉手当の額は、次のとおりです。

手 当 名	（平成16年3月まで）		（平成16年4月から）
特別児童扶養手当（1級）	51,100円	⇒	50,900円
特別児童扶養手当（2級）	34,030円	⇒	33,900円
特別障害者手当	26,620円	⇒	26,520円
障害児福祉手当	14,480円	⇒	14,430円
経過的福祉手当	14,480円	⇒	14,430円

国民年金だより

夜間・休日もOK !!

保険料はコンビニでも納めることができます

国民年金の保険料は、全国の金融機関に加えて、今年4月（一部の方は2月）から交付される新しい納付書を使えば、コンビニエンスストアでも納められるようになりました。今まで「納めに行こうと思ったら銀行が閉まっていて、つい納め忘れた」という人も、これからは安心ですね。

納めることができるコンビニ名は納付書の裏に記載されています。なお、従来の納付書は金融機関でのみ使用できます。

川内社会保険事務所による 移動年金相談所開設のお知らせ

◇日時 5月19日（水）

午前10時～午後3時

◇場所 市役所 2階会議室

※国民年金や厚生年金の手続きなどの年金に関するご相談は、この機会をご利用ください。

※詳しいお問い合わせ先

川内社会保険事務所 TEL 0996-22-5276（代表）

市役所市民環境課国民年金係 TEL 73-1211（内線1423）

阿久根市職員人事異動 (平成16年4月1日付け、○印は昇格)

◆課長級

総務課長兼選挙管理委員会事務局長
(教育委員会教育総務課長) 浜崎 国治
生きがい対策課長兼福祉事務所長兼
老人福祉センター館長兼高齢者等
コミュニティセンター館長
(水産商工観光課長) 佐潟 順海
水産商工観光課長
(総務課主幹兼選挙係長) ○松林 信一
都市建設課長
(都市建設課技術補佐兼建設係長)

○牛之濱時春
会計課長(農政課課長補佐兼管理係長)
○梅田裕一郎
水道課長(都市建設課課長補佐兼管理係長)
○花田 清治

教育委員会教育総務課長(都市建設課長)
佐潟 信義
教育委員会生涯学習課長兼市民会館館長
(生きがい対策課長兼福祉事務所長兼
老人福祉センター館長兼高齢者等コ
ミュニティセンター館長) 西田 幸作
[北薩広域行政事務組合へ派遣]

事務組合 総務課長
(税務課課長補佐兼課税係長) ○落 忠

◆課長補佐級

総務課主幹兼消防係長
(阿久根地区消防組合派遣) 馬見新 勉
財政課課長補佐兼財政係長
(市民環境課主幹兼環境対策係長)
○上松 直幸

財政課課長補佐兼車両係長
(水産商工観光課課長補佐兼商工観光係長)
山下 道郎

税務課課長補佐兼課税係長
(北薩広域行政事務組合派遣) 川畑 忠実
税務課主幹兼管理徴収係長
(生きがい対策課主幹兼保護係長)
浜崎 良一

税務課主幹兼固定資産税係長
(企画調整課主幹兼企画係長) 内園 由幸
市民環境課技術補佐兼環境対策係長
(水道課技術補佐兼工務係長) 佐潟 和則
生きがい対策課主幹兼保護係長
(税務課主幹兼管理徴収係長) 上野 教次
農政課課長補佐兼農政管理係長
(農政課課長補佐兼農政係長) 新栞 清
農政課技術補佐兼農村振興係長
(税務課主幹兼固定資産税係長)

○上野 正順
水産商工観光課主幹兼商工観光係長
(水産商工観光課参事補) ○牛浜 良彦
都市建設課課長補佐兼管理係長
(財政課課長補佐兼財政係長) 尾上 英二

都市建設課主幹兼建設係長
(都市建設課参事補) ○浦 雅智

水道課課長補佐兼管理係長
(水道課水対策主幹) 垂 司

水道課技術補佐兼工務係長
(農政課主幹兼耕地係長) ○小田 義美

水道課主幹兼簡易水道係長
(水道課水対策主幹) 長谷川 勉

教育委員会生涯学習課課長補佐兼スポ
ーツ係長(教育委員会市民スポーツ課

課長補佐兼市民スポーツ係長) 猿楽 善次
教育委員会生涯学習課課長補佐兼社会

教育係長兼市民会館館員(水道課課長
補佐兼管理係長) 鮫島 善光

教育委員会生涯学習課主幹兼文化係長
(教育委員会生涯学習課参事補)

○馬見塚啓一

◆係長級
総務課選挙係長(総務課主査)
○早瀬 則浩

財政課管財係長(企画調整課主査)
○下脇 克巳

企画調整課企画係長(健康増進課主査)
○松崎 浩幸

健康増進課保健予防係長
(生きがい対策課主査) ○堂之下浩子

◆一般職
総務課(西目小学校) 赤崎 辰江

〃(健康増進課) 猿楽 郁子

〃(税務課) 角島 智明

〃(都市建設課) 岩下 亮一

〃(健康増進課) 福永 直美

〃(新規採用) 白肌 隆一

財政課(企画調整課) 尻無浜久美子

企画調整課(農業委員会) 菌畑 雄二

〃(健康増進課) 丸塚 明子

税務課(市民環境課) 京田 正憲

〃(市民環境課) 石原 昇

〃(教委市民スポーツ課) 花木 伸宏

〃(阿久根中学校) 羽田 明美

〃(財政課) 新塘 浩二

〃(新規採用) 笹原 利孝

市民環境課(阿久根小学校) 窪田 リエ

〃(脇本小学校) 牟礼 順子

〃(教委市民スポーツ課) 富吉 俊文

農政課(水道課) 山下 久代

〃(都市建設課) 大野 洋一

〃(健康増進課) 湯田 矢凡

水産商工観光課(総務課) 山元 正彦

〃(教育総務課) 松木 美紀

都市建設課(農政課) 下園 富大

〃(水道課) 中尾 隆樹

〃(市民環境課) 高口 良輔

〃(税務課) 船蔵 真一

会計課(農政課) 平田寿美子

三笠支所(健康増進課) 京田 久子

水道課(税務課) 小漣みゆき

〃(水産商工観光課) 川畑恵美子

農業委員会事務局(税務課) 寺地 康朗

〃(新規採用) 鍋藤 雄太

教育総務課(総務課) 本 千晶

教委生涯学習課(三笠支所) 平木 スミ子

教委阿久根小学校
(鶴川内小学校) 海平 清明

◆県教育委員会派遣
教委学校教育課長

(吉田町立吉田南中) 佐保 孝

曾於教育事務所
(教委学校教育課長) 崎田 憲司

◆阿久根地区消防組合
消防本部消防長(総務課長兼選挙管理

委員会事務局長) 山田 実

総務課長(財政課課長補佐兼管財係長)
○佐潟 公人

警防課長(警防課課長補佐兼予防係長)
○木山 和男

警防課課長補佐兼予防係長(警防課
課長補佐兼危険物係長) 宮田 嘉和

警防課課長補佐兼警防係長
(阿久根市消防係長) ○園田 重利

阿久根市消防係長
(警防課主幹兼警防係長) 馬見新 勉

警防課主幹兼危険物係長
(警防課参事補) ○海平 勝利

新規採用 田之上広樹

〃 前平 亮太

◆定年退職者(平成16年3月31日付け)

鳥飼 公貴(会計課長)

大曲 勝明(水道課長)

川畑 文男(生涯学習課長)

浜崎 孝幸(市民スポーツ課長)

植村 満則(消防本部消防長)

盛永 豊(警防課長)

若松 洋(財政課技術補佐兼車両係長)

下園イツエ(みなみ保育園)

牛之濱美津恵(みなみ保育園)

飛松フズ子(脇本保育園)

木下 之芳(阿久根小学校)

小田 光江(学校給食センター)

畠中 幸子(学校給食センター)

川崎 国子(学校給食センター)

お知らせ

個人事業者の方へ
消費税の届出書の提出は
お済みですか？

現在、消費税の免税事業者の方で、平成15年分の所得税の確定申告等において、消費税の課税売上高が1千万円を超えた方は、平成17年は消費税の課税事業者となります。この場合、「消費税課税事業者届出書」を速やかに納税地の所轄税務署長に提出することが必要となります。

◇お問い合わせ先
出水税務署 Tel 620200
鹿児島県税務相談室
Tel 099(255)8118
**鹿児島県防災研修センター
4月27日(火)オープン**

鹿児島県の災害の歴史、災害の発生メカニズムや災害予防対策などを映像や模型、展示パネルなどで楽しみながら学習できる「鹿児島県防災研修センター」が、始良郡始良町平松(旧埋蔵文化財センター所在地)にオープンします。自主防災組織のほか各種団体を対象に、研修や応急救助訓練等も行います。

◇開館時間
午前9時～午後5時
◇休館日 毎週月曜日(休日に

あたるときは翌日)、年末年始
◇入館料 無料。ただし研修・訓練については事前に予約してください。

※お問い合わせ先
防災研修センター
Tel 0995(64)5251

9月咲き小ギク苗を
販売します

◇販売日
5月7(金) 午前9時～
(苗が無くなり次第、終了させていただきます)

◇本数 6千本程度
◇単価 1本 20円
※予約注文は行っていません。
当日、直接お越しください。
◇場所 農林業振興センター
Tel 732191

交通事故無料相談を
実施しています。

NPO法人鹿児島県交通事故被害者救済推進協会では交通事故の無料相談を実施しています。関係法規や約款に基づき公正な保険金を算出し、保険金が適正、妥当な金額であるか点検しまた交渉に必要な正しい情報の提供を行っています。いつでも相談を受け付けますので、示談をされる前にご相談ください。

※お問い合わせ先

NPO法人鹿児島県交通事故被害者救済推進協会
Tel 099(268)4603

税務相談

◇日時 6月4日(金)
午前10時～12時
午後1時～3時
◇場所 市役所1階税務相談室

ついでに
ひきこい

◇日時 5月11日・25日
午前10時～午前10時30分
◇場所 保健センター

大型連休期間中における
燃えるごみ特別収集について

4月30日、5月大型連休(ゴールデンウィーク)における燃えるごみの特別収集を次の通り行います。

- 4月29日木は祭日のため燃えるごみの収集は行いません。
- 4月30日金は紙類の収集に加えて燃えるごみの収集も行います。ごみステーションに燃えるごみ、紙類をそれぞれ区別して排出してください。
- ゴールデンウィーク期間中の燃えるごみ収集については、5月3日月に特別収集します。

トマト・ミニトマトを栽培している皆さまへ

トマト黄化葉巻病の発生に注意してください

この病気はウイルス(TYLCV)が原因で起こる病気です。主にシルバーリーフコジラミが媒介します。対策を怠ると、収穫皆無となる恐れがあります。

●初期症状



新葉が葉緑から退緑する



わき芽等がやなぎ葉状になる

もし、栽培しているトマトにこのような症状が見られたら、最寄の県農業改良普及センターや市町村役場等までご連絡ください。

トマト黄化葉巻病感染防止のポイント

- 疑わしい株を見つけたら
・早急に抜き取り処分してください。
・処分方法(土中に埋める・ビニル袋等に入れ密封して完全に枯れてから処分する)
- ハウス内でのシルバーリーフコジラミの発生を抑えることが重要です。
・育苗中に発生させない!
・ハウス(本圃)で増やさない
・ハウス内へ入れない、ハウス外へ出さない!
・ハウス内及び周辺の放置トマトや雑草は感染源となる可能性があるため除去する。

●トマト黄化葉巻病に関する詳しいお問い合わせ先
市役所農政課 Tel 73-1211 (内線 1133)

出水農業改良普及センター Tel 63-3311

休日の在宅医さん

- 4月25日 喜多医院... 4月29日(みどりの日) 門松医院... 5月2日 山田クリニック... 5月3日(憲法記念日) 北国医院... 5月4日 林胃腸科外科... 5月5日(こどもの日) 植村整形外科... 5月9日 有村産婦人科内科... 5月16日 上園医院... 5月23日 内山病院... 5月30日 鶴見医院... 休日の診療時間 在宅医各診療時間と同じです。

阿久根市民病院健康教室 「糖尿病の話」 日時 4月21日(水) 午後2時~午後3時 場所 市民病院4階大ホール ★どなたでも参加できます(無料) お申し込み及びお問い合わせ先 阿久根市民病院地域医療連携室 TEL73-1368

次の方々から市社会福祉協議会へ寄付がありました。ありがとうございます。 早瀬元幸(古里)大漉弘子(大丸)湯田隆久(尻無上)中津渡

社会福祉協議会

市役所市民環境課環境対策係 TEL731211(内線1425) ◆詳しいお問い合わせ先 午前8時30分~午後4時30分

篤志寄付

次の方々からご寄付をいただきました。 竹原ミツエ様(広報送付お礼として名古屋市) 阿久根市文化協会様(市有施設整備基金として) ありがとうございます。

Table with 2 columns: Donor Name (e.g., 坂口彩瑛, 長田凛), Recipient Name (e.g., 保護者, 輝久).

誕生おめでとう

ごめいふくをお祈りします

Table with 2 columns: Donor Name (e.g., 原口清満, 柏木フヂエ), Recipient Name (e.g., 聖明, ノリエ).

サークル紹介

「モットーは自力本願一心・気・カー」

働く婦人の家 育成グループ
— やすらぎ (ヨガ) —



ヨガといえば「私は体が硬いから無理」と考える方が多いのではないのでしょうか。ヨガは形ではありません。呼吸法と瞑想法で心と体の調和をめざしていくものです。

もし、自分の体に歪みがあれば、講師の先生がその歪みを整えるポーズを教えてくださいます。私たちは、自分の力でそれを治していく事ができます。

また、体を動かすだけでなく、私たちの周りで起きている健康に関する不安な問題点についての様々な情報等をいち早く取り入れて、それに対する予防対策を教えてくださいますので、とても勉強になります。

ヨガに興味のある方は、毎週木曜日、午前10時から12時まで、「働く婦人の家」で活動していますので、覗いてみてください。体験入会もできます。 合掌

Fresh Smile



ただ今青春!
和田 裕美 さん (19)
(おとめ座・A型 倉津区)

- ◆趣味は何ですか・・・ショッピングとドライブ
- ◆性格を自己分析してください・・・素直
- ◆理想の異性像は・・・男らしい人
- ◆最近楽しみなことは何ですか・・・

今は、生まれたばかりの姪がかわいくて、子守りをしたり、ベビーグッズを見たり買い物したりすることが楽しみです。

- ◆将来の夢は何ですか・・・子どもが大好きなので、将来の夢は保育士になることです。今は、そのための勉強中です。

- ◆阿久根について一言・・・買い物をするのに、もつというんなお店があればいいなとか、遊べるような場所がもっと欲しいなとか思います。でも、やつぱり、阿久根にいと落ち着きます。

次は

吉野 智美さん(山下馬場区) あなたの番です。



新港では、脂の乗った鮮紅色の桜鯛がところ狭しとうずたかく積まれ活気にわきました。

豊漁「桜ダイ」
阿久根漁港新港

第10回 阿久根市長旗争奪 全国中学選抜剣道大会



写真は昨年の大会の様子

- ◆期日 5月4日(火)
- ◆会場 市総合体育館

この4月から広報担当になりました。不安もありますが、若さとチャレンジ精神を持って取材をし、阿久根の旬の出来事やニュースなどを素早く的確に伝えていきたいと思えます。

また、皆様と一緒に紙面を作っていくかと思えますので、各地区の催し物や明るい話題などがありましたら、気軽に御連絡ください。よろしくお願ひします。

(角島智明)

4月の人事異動にともない、5年間携わった広報担当を離れることになりました。この間、取材へのご協力や貴重な情報提供など多くの市民の皆さまのご支援により、毎月の「広報あくね」をお届けすることができました。本当にありがとうございました。

今後とも「広報あくね」を愛読いただき、あわせて後任へのご支援もよろしくお願ひいたします。

(山元正彦)



人口	
4月1日現在()は前月比	
人口	25,910人(-184)
男	12,058人(-98)
女	13,852人(-86)
世帯数	10,765戸(-19)
出生	16人
死亡	37人
転入	157人
転出	320人

